

2026年1月5日
株式会社トランスジェニックグループ

新年のご挨拶

株主様、お取引先様をはじめとする関係者の皆様、新年明けましておめでとうございます。旧年中は、弊社ならびにグループ各社に格別のご高配を賜り、心より御礼申し上げます。

2025年には、当社子会社の株式会社トランスジェニック（以下、「トランスジェニック」）で実施した受託試験の一部について、試験データの不正行為が判明し、関係者の皆様に多大なるご迷惑とご心配をおかけいたしました。改めて深くお詫び申し上げます。現在、グループ全体で再発防止に向けた管理体制の強化とガバナンスの徹底を進め、信頼回復に全力で取り組んでおります。

創薬支援事業を取り巻く環境は、基礎研究分野に対する国家予算の縮小や、動物使用の最小化および代替技術の活用推奨など、大きな転換期を迎えております。こうした変化に対応するため、トランスジェニックは国内企業との業務提携を推進し、動物試験と細胞試験の統合データを活用した安全性・薬効評価サービスの構築や、核酸医薬品の合成から臨床試験までを一貫して支援する体制の整備を進めております。また、rasH2マウスを用いた短期発がん性試験の受託サービスを開始し、既存の中期発がん性試験やTGR試験等と併せて、高付加価値な安全性評価サービスの拡充にも取り組んでおります。

トランスジェニックは、核酸医薬・抗体医薬・再生医療分野におけるヒト特異性薬剤の評価モデル構築を推進し、科学的妥当性・倫理的持続性・産業的重要性を兼ね備えた新たな評価基準の創出を目指してまいります。

2026年は、収益性の改善と事業構造の見直しを重点課題とし、厳しい事業環境を真摯に受け止めながら、人員配置の最適化、コスト構造の改善など、経営資源の適正配分を迅速に進めてまいります。経営基盤の強化を軸とした成長戦略を遂行し、皆様の信頼にお応えできるよう、グループ一丸となって取り組む所存です。

本年も変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。
新しい年が皆様にとりまして、さらなるご多幸とご発展の一年となりますことを心よりお祈り申し上げます。

代表取締役社長 福永 健司